



よっちゃんのパパ

暖かくなると釣り吉の血が騒ぎます。

今回は自慢の釣具を見て下さい。

道楽というメーカーの竿でめずらしいグラス繊維製、普通一列に並ぶ糸を通すガイドがらせん階段状に並びます。握り手は木を削って作ってあるのですがメーカーの洒落でなんともあやしい形です。リールはアメリカ製で金色です。グラスの竿に木の握り手、アメリカ製のリールで、

しぶいでしょ？よく行く釣りは西条の奥の池。ボートを浮かべ自慢の竿で水に沈まない大きいルアーを朝から晩まで大遠投する。ぜんぜん釣れませんが、このスタイルが格好良くていつも自分に酔っています。ただ、装備が重くて腱鞘炎になりそうです。



あやしい形のグリップ、でもあやしい物ではありません



どこの桜で花見しようかな。。
ワクワクしている中組です。

中組のひと言 「お花見シーズン到来！！」



約10年前は専ら夜桜で平和公園に集合して花や葉桜で楽しんでいました。今回は友人と家族ぐるみで、風間の花見を計画しています。炭火でもおこして、風から1杯！嗜む程度ですが考えただけで楽しくなります。もちろんマナーを守って火が使えるところで楽しみます。家の近くの桜になりそうなのがしています。先月の中組の一言で、お好み焼きについてアドバイス下さいました福山のS様・Y様。キャベツは細く千切りにして、大人用で大葉をきざんで入れてみました。鼻から抜ける大葉の風味がとても新鮮で、すごく美味しかったです。貴重なアドバイス頂き、ありがとうございました。また御指南頂ければと思います。



CADオペレータをしています安東です。



6月に第2子出産の為、5月より産休・高休を頂くことになりました。1年間お休みを頂きます。皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、1年後には元気一杯頑張りたいと思いますので、これからは宜しくお願い致します。

上の子とは5歳離れるので久しぶりの高児です。上の子は、寝ない、抱っこ大好き、人見知りですいぶん手がかり、友人にも「やつれたね～」と言われていました。今ではやさしい子に育ち、弟が妹が出来るのを楽しみにしているようで、赤ちゃんのおもちゃを作ってあげたり、お腹をさすったりしてくれています。産まれてからもこのままやさしくしてくれるのを願いつつ、残り少ない妊婦生活を楽しんでいきたいと思っています。



息子作の手作りおもちゃです。ブロックの中に紙が詰めてあり、かすかに音が鳴ります。ガラガラのもみりです(笑)

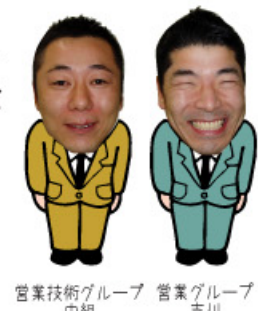


「YEGフェスタひろしま2010」へ
出展しました



会場へは2日間で4800名の来場があり、当社ブースへもたくさんの方が来られ大盛況でした。しかし来られた方が集中した時がありすべての方へ説明が出来なかった不手際がありました。大変ご迷惑をお掛けしました。

これからはこのような事が無いように万全の準備で望みたいと思います。次回の展示会は秋頃に予定しております。よろしければまたご来場下さい。



営業技術グループ 中組
営業グループ 吉川



いつもお世話になります。4月になりました。桜の花もほころび、赤黄色の花があちらこちらで咲き乱れ、今が一番ウキウキする季節ではないでしょうか。入学や就職で新しいスタートを切られた方もいらっしゃるのでは

しょう。最近新しいことをいろいろやってみようと思新生気分です。サン・フロアホームの東です。先日娘に誘われてクラシックのコンサートに行きました。コンサートは初めての体験で、音楽ホールで聴く音のすばらしさを実感しました。実は1月にもコンサートに行く予定でチケットを買ったのですが、出演者の不幸で中止になり、音楽に縁がないな～と思っており今回も所要が入りまただめかと思っていたのですが、何とか行くことが出来ました。感激の一夜でした。



「ホームページは、うそばかり」

「あ、またか。また画期的なシステムか。」最近床暖房の世界にはいろいろなメーカーが参入し、特に電気式床暖房は、雨後の筍のように続々と参入しています。最近新しい床暖房を知るためインターネットで検索をかけて調べていると、いつも同じ感想を持ちます。使用のお客様にとって都合の良いことばかり。特に維持費を見ると常識では考えられないことを平気で書くメーカーが多くあります。

下記の別表を見て下さい。『維持費、私どもの商品の床暖房は、3000円前後、ニクロム線式(今までの床暖房)は5000円から6000円』と比較しています。

■ランニングコスト比較	
サン・フロアホームの床暖房	約2,980円
温水式床暖房	約4,300円
ニクロム線式床暖房	約5,000円～6,000円



■ランニングコスト比較	
サン・フロアホームの床暖房	約2,980円
温水式床暖房	約4,300円
ニクロム線	約5,000円～5,500円

同じ建物で同じ条件で使用すれば、このようなことは絶対ありません。もしも可能であれば、ノーベル賞を取れるほどの大発明です。現状の電気式床暖房の発熱効率は、ほぼ100%です。維持費が半分になると言うことは、発熱効率が20%になると言うことで通常考えられません。こんな事が出来るのなら物理学のエネルギー保存の法則を破る大発明です。床暖房の維持費を下げるためには、建物の断熱性能を上げるほかありません。このよううそを平気で載せるメーカーの話が信用できるのでしょうか。床暖房の世界では、業界で統一された指針がなく、各社自分の都合の良いことだけを書いています。まじめなメーカーでも、条件を「自社試験室による測定結果」とか、小さな字で後の方に注意書きで載せているレベルです。皆さん、あまりにも良い宣伝文句は、条件を良く聞き判断しましょう。会社の規模や知名度は関係ありません。名前を聞くと皆さん誰でも知っているPa社ですらそうです。ここは「床暖房に新しい断熱材を使用し、現状の床下へのロス率を20%から10%に半減しました。そうすることにより電気代(維持費)が20%削減しました。」と大きく出しています。20%のロス率を10%に削減なので電気代も10%削減ではないでしょうか？不思議に思うのは、私だけかな～。次回、同一条件でのいろいろな床暖房の比較をやりたいと思います。

床暖房のことなら私たちにおまかせ下さい!!

サン・フロアホーム株式会社

広島市安芸区矢野東4-13-10

082-888-5137

FAX 082-888-5243

www.sanfuroa.com

info@sanfuroa.com

2010・4
Vol. 16

くまがぽが新聞